



新 型 ジ ム ニ ー ノ マ ド

広 報 資 料

---

P R E S S   I N F O R M A T I O N





NOMADE  
Jimny

## 新型 ジムニー ノマド 誕生



商品企画本部  
四輪B・C商品統括部  
第9カーライン チーフエンジニア

佐々木 貴光

初代ジムニーは1970年に誕生し、そのコンパクトでタフなデザインと優れた走破性で、多くのファンに愛されてきました。初代から続くそのスピリットは、どんな道でも冒険を楽しむためのパートナーとしてラダーフレーム、副変速機付き本格コンパクト四駆のコンセプトを維持して進化を遂げてきました。現在では日本を含む199の国と地域のお客様に選んでいただける商品へ成長をしました。

そして、ジムニーシリーズ55年の歴史の中で初めてとなる5ドアモデルの投入は、私たちにとって大きな挑戦であり、喜びでもあります。これまで築いてきたジムニーの価値と伝統を大切にしながら、より多くの方々にその魅力を届けたいという想いで開発を進めました。

5ドアモデルは、ジムニーの持つ自由と冒険の精神をさらに多くの方々と共有するための新たな一歩であり、家族や友人との冒険をさらに楽しく、快適にするための新しい選択肢となることを信じています。

これまでジムニーをご愛用くださった皆様だけでなく、本格四輪駆動車にお乗りになったことがない皆様にも、是非ともこの新型「ジムニー ノマド」で新しい世界を感じていただければ幸いです。



5ドア  
1.5L  
4人乗り



Photo: ジムニー ノマド FC ボディーカラーはシズリングレッドメタリック ブラック2トーンルーフ(E5R)



Photo: ジムニー ノマド FC ボディーカラーはシフォンアイボリーメタリック2 ブラック2トーンルーフ(E5J)

## ラインアップ

### ジムニー ノマド FC

■5DOOR ■1.5L ■DOHC吸気VVTエンジン ■4WD ■5MT/4AT

## 目次

- P01 — 開発者の想い
- P02 — 目次
- P03 — ジムニーの歴史
- P04 — 導入の狙い／商品コンセプト／商品特長
- P05 — エクステリア・インテリア／ボディーカラー
- P06 — 後席の快適性
- P07 — 荷室の利便性
- P08 — 本格4WDの継承
- P11 — ジムニー ノマドとジムニー シエラの比較
- P13 — グローバルカーとして
- P14 — アクセサリー紹介

# NOMADE

jimny

## 「ジムニー ノマド」車名の由来

ノマド (NOMADE) はフランス語で遊牧民を意味します。5ドアになって広がった空間は、たくさんの荷物を収容でき、もっと遠くへ、もっと自由に、移動の可能性を広げてくれます。場所と時間にとらわれない遊牧民のように、真の自由性を持つクルマという意味を込めて「ノマド」としました。また、スズキ初の本格的な4×4 クロカンの5ドアモデルとして販売していた「エスクード ノマド」の名前を継承したものです。

\*「ノマド」は、日本仕様のみの名称となります。



エスクード ノマド(1990年発売)

# 世界を踏破してきたジムニーの歴史

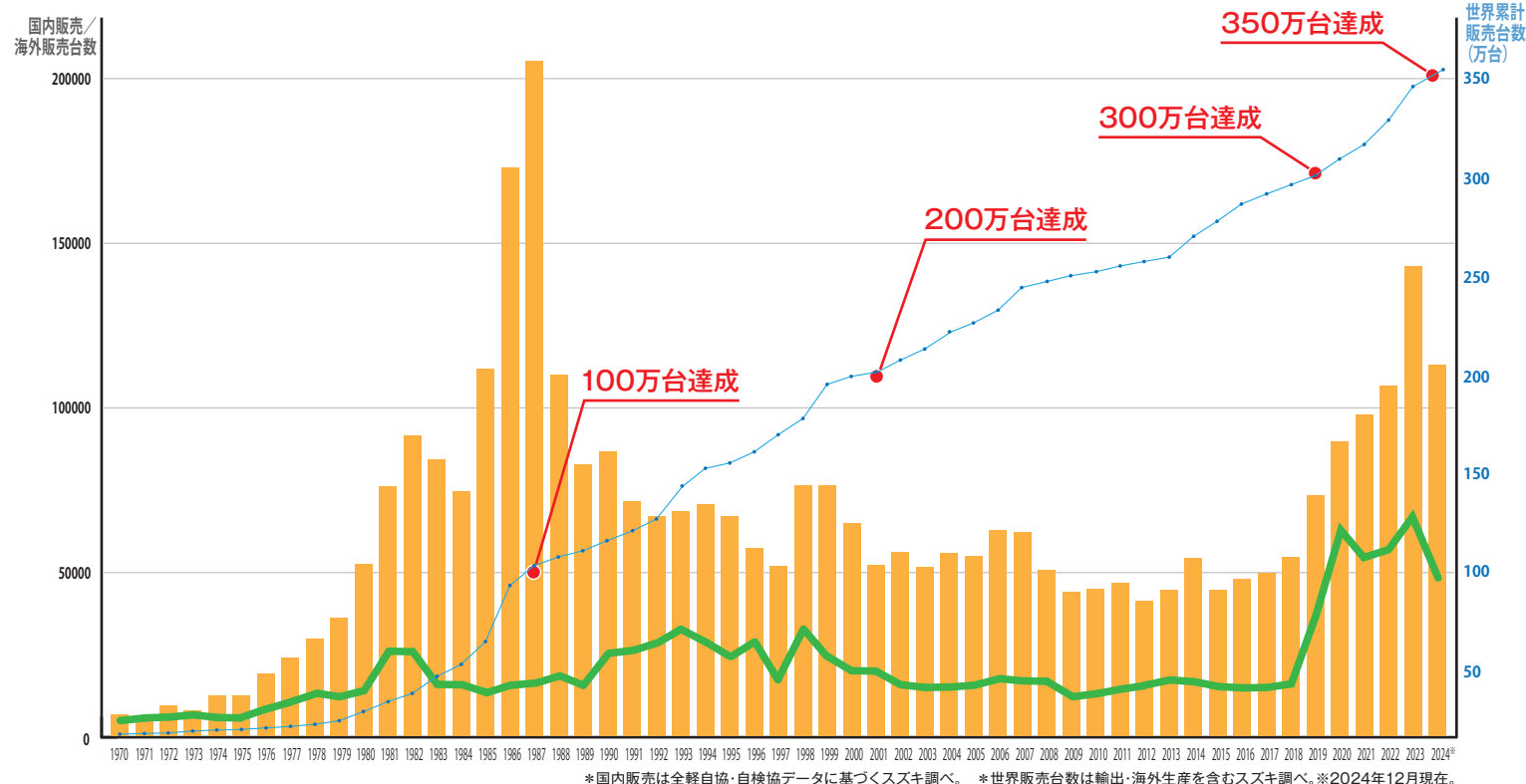


NOMADE  
jimny

## ジムニー小型四輪駆動車の系譜



ジムニーシリーズ累計販売台数 (2024年12月現在) 世界販売台数 国内販売台数 (登録・届出) 世界累計販売台数総合計



## 世界で活躍するジムニー

世界累計販売台数 約**350**万台※

※2024年12月現在、スズキ調べ。



1970年に日本で誕生したジムニーは、アジア・ヨーロッパを中心に活躍の場を広げ、1975年にはスズキ初の海外生産車になりました。プロユースのみならず、趣味やファッションまで、あらゆるニーズに応える実力と魅力によって、消防車両や砂漠仕様といった海外専用車まで誕生しています。2024年10月にはシリーズ世界累計販売台数350万台を達成。初代から半世紀以上に渡り、世界的に見ても類のない小さな本格四輪駆動車として、ジムニーシリーズは世界中で愛され続けています。



## 導入の狙いとターゲット

ジムニーは1970年の誕生以来、コンパクトな本格4WDという独自の商品価値により世界中で愛され続け350万台※を越える販売台数を誇ってきました。そして時代の変遷とともにジムニーに求められる要望も多様化しています。そこで伝統ある商品価値を変えることなく、ロングホイールベース化した5ドアのパッケージングによって、新たなグローバルカーとして、より多くの人々に、より多彩なシーンで活用いただけるモデルとして開発したのがジムニー ノマドです。これまではジムニーの性能を最大限に活用する「プロユース」を中心に据えてきましたが、ジムニー ノマドは、その性能が生活に必要な「日常ユーザー」にも拡大。後席の居住性や荷室・室内空間の広がり、本物志向のユーザーを新たな世界へ導くクルマとなることを目指しています。

※2024年12月現在、スズキ調べ。

## ■開発コンセプト

**本格的な悪路走破性を持つ  
5ドア コンパクトクロカン4x4**

## ■ジムニー ノマドの商品特長



ジムニーシリーズからの継承

Photo: ジムニー シエラ JC  
ボディーカラーはジャングルグリーン(ZZC)



ジムニー シエラに対しての進化

Photo: ジムニー ノマド FC  
ボディーカラーはシズリングレッドメタリック  
ブラック2トーンルーフ(E5R)

FRレイアウト・副変速機付パートタイム4WD・ラダーフレームをもつ世界最小リアルオフローダー

本格的な四輪駆動車だから実現できる高い悪路走破性能

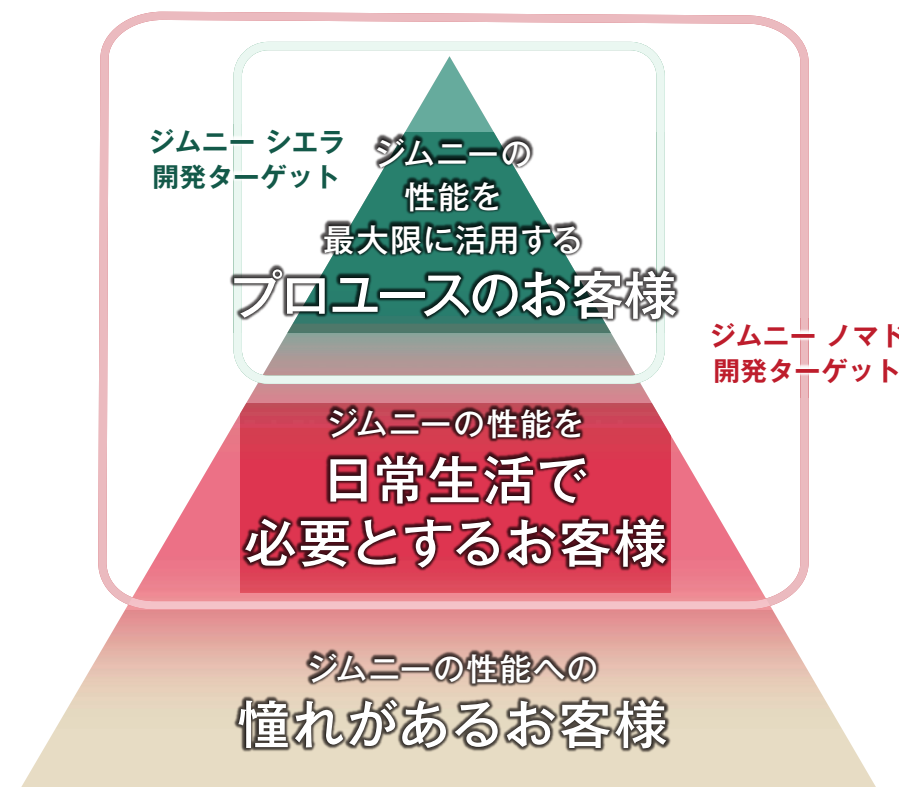
視界が良く、取り回しの良い車両レイアウト

無駄のない機能美デザイン

後席の乗降性と、ホイールベース延長による乗り心地の向上

室内と荷室の広さを拡大し、利便性を向上

## 開発ターゲットイメージ





## ■無駄のない機能美デザインを継承

ひと目でジムニーと分かる個性と機能性、そして力強さを想像させるデザインを継承。エクステリアには、ジムニー伝統の立体的なフロントグリルと丸型ヘッドランプ＆独立ターンランプに加えて、ワイドなオーバーフェンダーを装備。オフロード走行で高い機能性を発揮します。インテリアには、車両姿勢が把握しやすい水平基調でデザインされたインストルメントパネルを採用し、ステージを選ばない運転のしやすさを提供しています。



フロントグリル【ガンメタリック、メッキ加飾付】



車両の姿勢・状況を把握しやすいスクエアボディ。



バンパー下部を切り上げた形状にすることで、悪路で障害物にヒットするのを防ぎ、走破性を高めています。また、台形のホイールアーチは、タイヤ交換などの作業がし易い形状となっています。



気兼ねなく過酷な環境へ突き進めるよう無塗装樹脂のバンパーや、フェンダー、サイドシルのプロテクター部品によって、石はねがあってもボディパネルには傷がつきにくいようになっています。

Photo: ジムニー ノマド FC  
ボディーカラーはシズリングレッドメタリック ブラック2トーンルーフ(E5R)



ジムニー ノマド専用エンブレム



リヤフォグランプ



ガラス面を立て、サイドに雪が溜まりにくくしたスクエアボディ。

Photo: ジムニー ノマド FC ボディーカラーはシフォンアイボリーメタリック2 ブラック2トーンルーフ(E5J)



Photo: ジムニー ノマド FC 4AT車 ボディーカラーはシズリングレッドメタリック ブラック2トーンルーフ(E5R)  
メーターやグリップ、シフトノブ、シート等の各インテリア部品も機能に裏付けられたデザインを継承しています。

## 開発のポイント



商品企画本部 四輪デザイン部  
デザイン企画課

松島 久記

ジムニーのデザインコンセプトである、「合理的で無駄のない機能美」を継承しながら、ひと回り大きくなった車格に似合うデザインを目指しました。ロングホイールベースによる伸びやかなサイドビューや、上質感のある専用グリルにご注目ください。新色のシズリングレッドメタリックは現行ジムニーシリーズで初めての赤系の車体色です。これまでのジムニーとはまた違った新しいジムニーの魅力を表現できていると思います。

## 車体色ラインアップ

2TONE COLOR  
2トーンカラー



シズリングレッドメタリック ブラック2トーンルーフ(E5R)

MONOTONE COLOR  
モノトーンカラー



セレスティアルブルーパールメタリック(WBH)



ジャングルグリーン2(WA7)



シフォンアイボリーメタリック2 ブラック2トーンルーフ(E5J)



ブルーイッシュブラックパール4(WB3)



アーктиックホワイトパール(ZHJ)



## ■ホイールベース延長で後席快適性向上

ジムニー シエラに対してホイールベースが340mm延長されたジムニー ノマドは、後席ヒップポイントを50mm後方にすることでゆとりあるレッグスペースを確保。またリヤホイールハウスをシート後方に設定することで、後席左右乗員の着座間隔を90mm拡大。さらにシートクッションに厚みを持たせて、より自然な着座姿勢を可能にし、ロングドライブの快適性とゆとりをさらに高めました。



後席乗降性の良さに  
こだわりました。

リヤシートへの乗降動作を丁寧に検証。センターピラー位置を前寄りに設定するとともにリヤシート形状を工夫するなど、後席乗降性を追求。日常シーンにおいても使い勝手の良さを実感いただけます。

## 開発のポイント



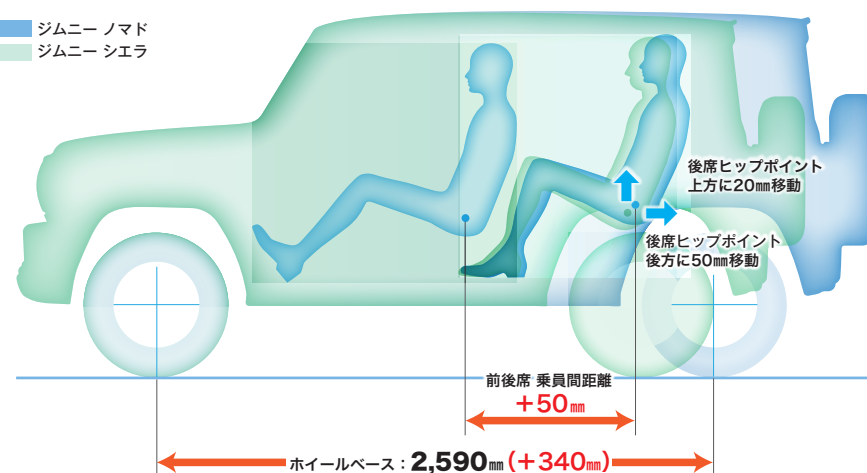
四輪車両技術本部 四輪車両技術企画部  
四輪プラットフォーム開発課

荒井 隆輔

ジムニー ノマドは、後席を使用する機会が増えることが想定されますので、後席に人を乗せて遠出した場合でも、快適に移動できる室内空間の実現にこだわりました。“ジムニーらしさ”が損なわれないように、ホイールベースの延長によるメリットを最大限に発揮するレイアウトを試行錯誤した結果、後席の乗員位置を見直し、膝周辺のスペース拡大や座り心地を改善しました。後席に座っても窮屈な姿勢とならないレイアウトにしていますので、長距離でも快適なドライブが楽しめると思います。

## 着座位置比較

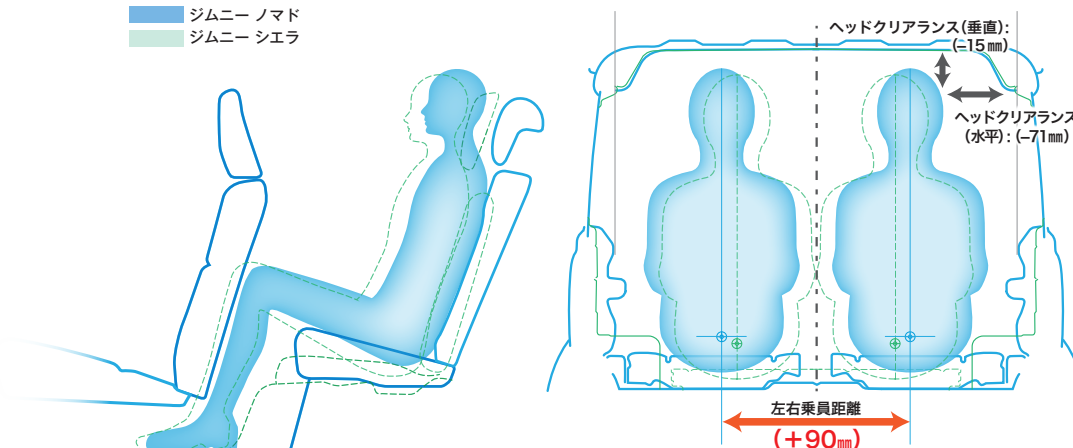
ジムニー ノマド  
ジムニー シエラ



\*寸法は社内測定値。寸法差はジムニー シエラとの比較。

## 後席座席位置比較

ジムニー ノマド  
ジムニー シエラ



\*寸法は社内測定値。寸法差はジムニー シエラとの比較。



## ■荷室寸法の拡大

ホイールベースの延長によって拡大されたラゲッジスペース。4名乗車時でも荷室床面長が590mmあり、旅行などの荷物にも余裕で対応できる211Lの荷室容量を確保しています。さらにリヤシートを前倒しすれば、キャンプなどアウトドアアクティビティの道具をしっかりと積載できます。



### 荷室開口部

- ① 荷室開口高: 850mm
- ② 荷室開口幅(上): 1,030mm
- ③ 荷室開口幅(下): 1,015mm
- ④ 荷室開口地上高: 765mm

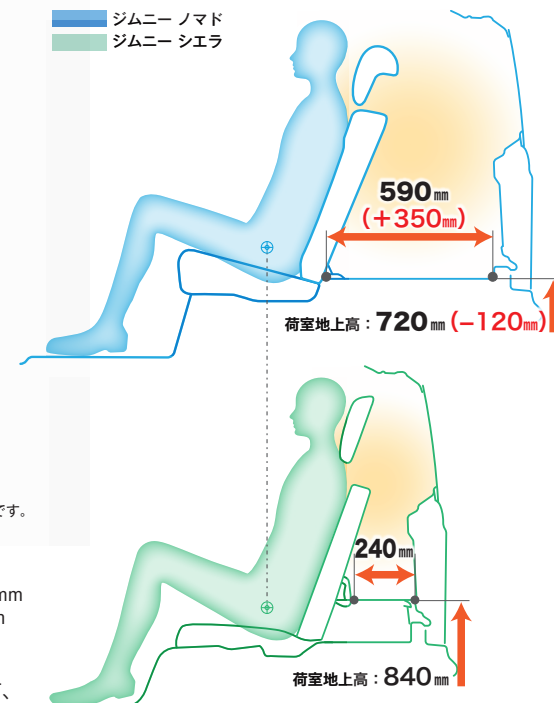
### 荷室内寸法

- ⑤ 荷室幅: 1,210mm
- ⑥ 荷室床面長(2名乗車時): 1,240mm
- ⑦ 荷室床面長(4名乗車時): 590mm
- ⑧ 荷室高: 960mm



右開きのバックドアにあわせて、荷室左側にアクセサリソケットとラゲッジルームランプを装備しました。

## 荷室比較



\*寸法は社内測定値。寸法差はジムニー シエラとの比較。  
\*荷室地上高はスペアタイヤ無し状態で寸法。

## シーン別積載例

\*サイズや形状によっては、積載できない場合があります。



レジャーや旅行など、4名乗車で人数分の荷物をたっぷり載せて出かけられます。



2名乗車時、リヤシートを前倒しにしてキャンプ道具などたくさんの荷物を積載できます。



ロングホイールベースによる広い室内空間は長尺物の積載にも余裕が生まれます。

## 開発のポイント



四輪車両技術本部 四輪車体設計部  
アッパーボディ設計課

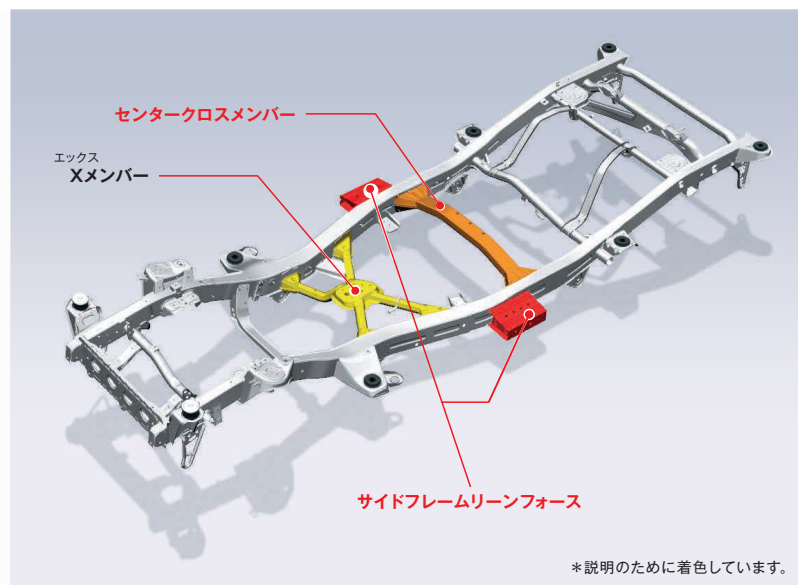
高市 皓太

後席の乗降性と4名乗車での荷室容量確保を実現するために、リヤホイールハウス部分の設計をジムニー ノマド専用に見直しました。これにより、車体の張り出しを気にすることなく自然に乗降することが可能となりました。また、荷室底面について、深さ方向だけでなく幅方向のスペース拡大も実現しました。リヤシートバックを倒して3ドアのように荷室を使いたいというお客様向けには、アクセサリのラゲッジボックスとの組み合わせでフラット化を可能とし、お客様の使い方に柔軟に対応できる設計としました。(P14参照)



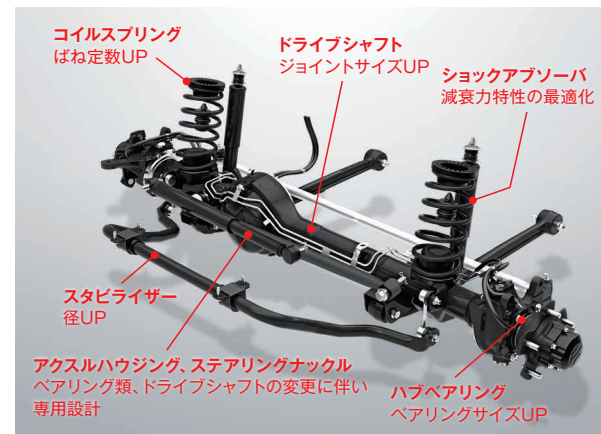
## ■ラダーフレーム

頑丈な梯子型のフレームにサスペンションなどを取り付け、その上に車体を載せる本格4WDの伝統を受け継ぐラダーフレーム構造。一般的なSUVが採用している乗用車と同じモノコック構造とは一線を画す構造です。ラダーフレームには、X(エックス)メンバーを採用するとともに、複数のクロスメンバーによってねじり剛性を高めています。



## ■3リンクリジッドアクスル式サスペンション

ジムニーの伝統のひとつが、3リンクリジッドアクスル式サスペンション。左右の車輪をダイレクトにつなぐリジッドアクスル式サスペンションは、一般的な乗用車の独立懸架式サスペンションに比べて、凹凸路で優れた接地性と大きな対地クリアランスを確保できます。また、堅牢な構造により過酷な使用環境にも耐える信頼性を実現しています。



### フロントサスペンション

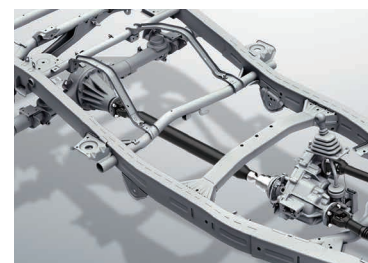
コイルのばね定数を調整し、ショックアブソーバの減衰特性を最適化。さらにスタビライザー径を拡大し、ジムニー ノマド専用としています。



|             | ジムニー ノマド              | ジムニー シエラ |
|-------------|-----------------------|----------|
| フロントレッド(mm) | 1,395                 |          |
| リアレッド(mm)   | 1,405                 |          |
| ホイールベース(mm) | 2,590                 | 2,250    |
| 懸架方式(前/後)   | 3リンクリジッドアクスル式コイルスプリング |          |
| 最低地上高(mm)※  | 210                   |          |

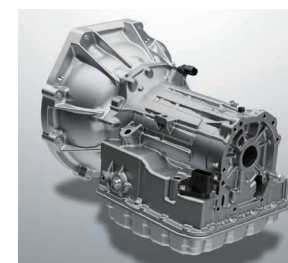
※社内測定値

## ■走破性能の強化



### リヤプロペラシャフト

後部プロペラシャフトの長さおよび直径を拡大。



### AT

各構成要素の強度を増加。



### フロントブレーキ

フロントブレーキは放熱効果の高いベンチレーテッドディスクを採用。

## 開発のポイント



四輪車両技術本部 四輪プラットフォーム設計部  
コンベプラットフォーム設計課

野添 直人

ジムニーシリーズの特長であるラダーフレームをジムニー ノマド専用に新作しました。しっかりした走行フィーリングや悪路走破性は維持しつつ、軽く・強くすることにこだわりました。ジムニー シエラのシャシーフレームをベースに延長し、フレーム中央部にセンタークロスメンバーを追加、左右フレーム内の角部に補強部材、断面がよれてしまわないように間仕切り部材を追加しました。これらにより必要な剛性を確保するとともに、ホイールベース延長の効果と相まって直進安定性の向上と穏やかな操縦安定性を実現させました。

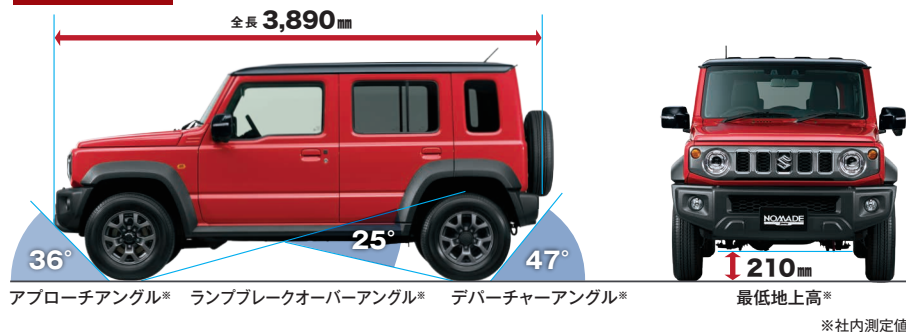
\*画像はイメージです。



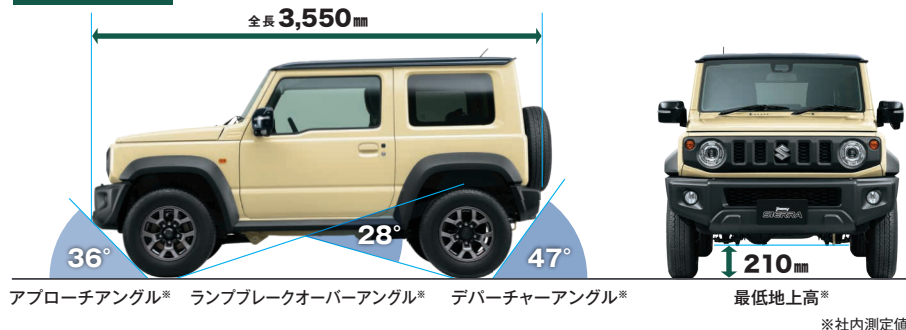
## ■ 3アングル

ジムニーがこだわり続けてきた、厳しいオフロードでの高い走破性能。それを支えているのが、210mmの最低地上高と、十分に確保したアプローチアングル・ランブレイクオーバーアングル・デパーチャーアングルからなる対障害角度。厳しい環境であってもバンパーやアンダーボディーが障害物に接触しにくいよう、綿密に造り込んでいます。

ジムニー ノマド



ジムニー シエラ



**3アングルとは：**オフロードにおける走破性能を示すひとつの要素。

**アプローチアングル：**

前方の障害物を前輪が乗り越えられる角度。

**ランブレイクオーバーアングル：**

乗り越えた障害物がアンダーボディーに接触せずに越えられる角度。

**デパーチャーアングル：**

リヤバンパーやマフラーなどが障害物に接触せずに越えられる角度。

## ■ パートタイム4WD+機械式副変速機

ジムニーには初代から一貫して、前輪と後輪をシンプルな構造で直結するパートタイム4WDを採用しています。これにより、前輪か後輪のどちらかが空転しても駆動力を確保することができます。またパートタイム4WDは、路面状況などに応じて2WDと4WDを任意に切り替えて走行できます。その際、2H(2WD)、4H(4WD高速)、4L(4WD低速)のモード切り替え操作を行なうのが副変速機です。4Lは急な登坂路や悪路の走破性を高めるために、通常の約2倍の駆動力を発揮します。2H⇄4H⇄4Lの切り替えはダイレクトな操作感があるトランスファーレバーで行ないます。

舗装路



**2H(2WD)**

舗装路・市街地・高速道路など通常の走行時に使用

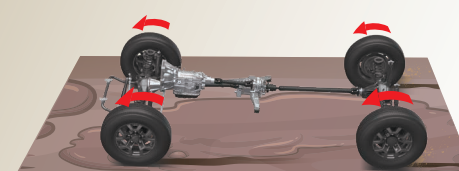
雪道



**4H(4WD 高速)**

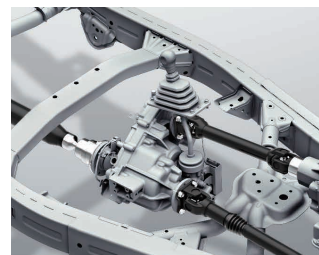
雪道・荒地など、2輪駆動での走行が困難な場合に使用

ぬかるんだ道



**4L(4WD 低速)**

ぬかるんだ道や急登坂・急勾配など大きな駆動力を必要とする場合や、スタックからの脱出時などに使用



機械式副変速機



トランスファーレバー

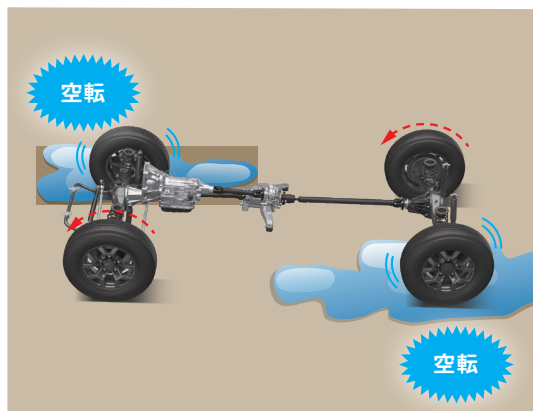
\*各画像は説明のためのイメージです。



## ■ブレーキLSDトラクションコントロール

前輪と後輪を直結したパートタイム4WDでも、左右輪のどちらかが空転した場合にはもう一方の車輪の駆動力は失われてしまいます。そうしたシーンでの駆動力を確保するため、電子制御のブレーキLSDトラクションコントロールを標準装備しています。駆動状態を4L(4WD低速)に切り替えると、空転した車輪にだけブレーキが作動。エンジントルクは落とさないため、もう一方の車輪の駆動力をしっかりと確保し、高い脱出性能を実現します。

### スタック状態



右前輪と左後輪が空転した場合、  
左前輪と右後輪の駆動力が失われてしまいます。

\*4H(4WD高速)選択時には、専用チューニングを施したESP®のトラクションコントロールが脱出性能をサポートします。

### ブレーキLSDトラクションコントロール作動時



**4L(4WD低速)**  
空転した車輪にだけブレーキを作動させ、  
左前輪と右後輪の駆動力を確保します。

## 開発のポイント



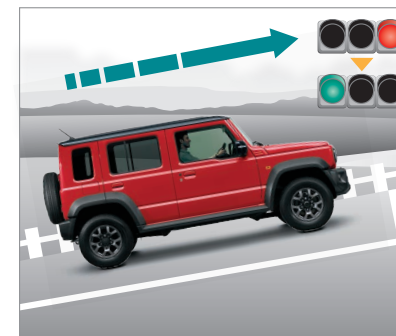
商品企画本部 四輪B・C商品統括部  
第9カーライン アシスタントチーフエンジニア

縫村 利喜

ジムニー ノマドでは、ジムニー シエラ同様に、副変速機付きパートタイム四駆、3リンクリジットアクスル式コイルサスペンションを採用しました。ホイールベース拡大、重量増加に対して、各部を最適化、強化することで、ジムニー シエラと同様に高い悪路走破性をジムニー ノマドでも実現しました。ホイールベース延長による安定感が増した悪路走破性を体感いただけると思います。

## ■ヒルホールドコントロール

坂道発進時にブレーキペダルからアクセルペダルに踏み替える瞬間、一時的にブレーキが作動(最長約2秒間)。車体が後退せず、スムーズに発進できます。MT車を含め、全車に標準装備しています。



ESP OFFスイッチ

\*4LでESP®OFFスイッチを長押しするとヒルホールドコントロールを停止状態にすることができます。

## ■ヒルディセントコントロール

急な下り坂などではブレーキを自動制御することで車両の加速を抑え、定速走行\*を実現します。ステアリング操作に集中できるので、安心して運転できます。

\*トランスファーが4Hの時は約10km/h、4Lの時は約5km/hとなります。



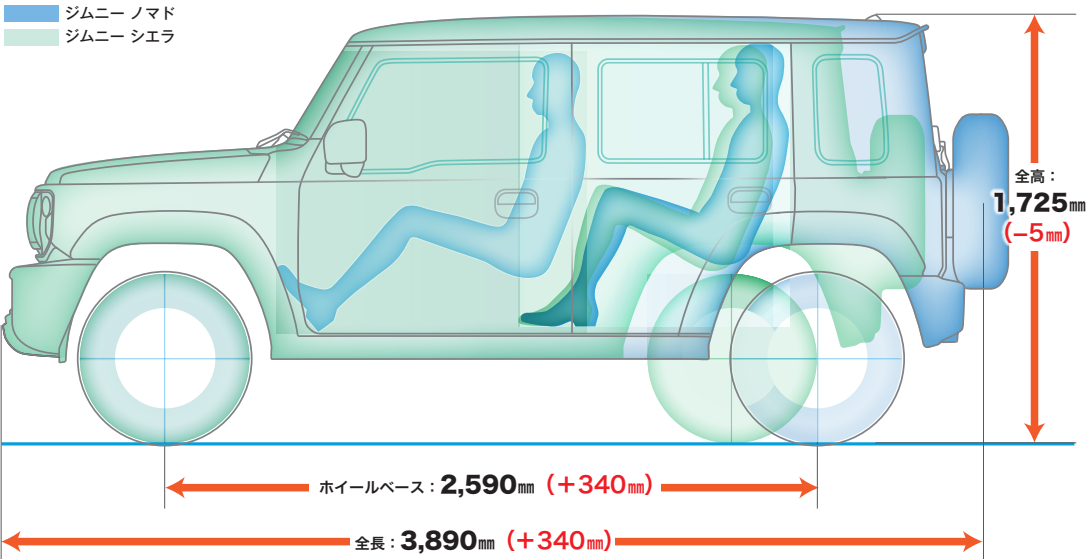
ヒルディセント  
コントロールスイッチ

\*ヒルディセントコントロールスイッチをONにして、トランスファーレバーが4Hまたは4Lの状態、車速25km/h以下かつ勾配約7%以上の場合に作動します。ただしAT車は、シフトポジションがPおよびNでは作動しません。



■全長、ホイールベースを340mm延長

- 荷室床面長は350mm延長。
- 荷室容量(4名乗車時)は152L拡大。
- 乗車定員は、ジムニー ノマドもジムニー シエラ同様4名。



\*寸法は社内測定値。寸法差はジムニー シエラとの比較。

|              | ジムニー ノマド                      | ジムニー シエラ            |
|--------------|-------------------------------|---------------------|
| 全長×全幅×全高     | 3,890(+340)×1,645×1,725(-5)mm | 3,550×1,645×1,730mm |
| ホイールベース      | 2,590(+340)mm                 | 2,250mm             |
| 最低地上高        | 210mm                         | 210mm               |
| 荷室床面長(4名乗車時) | 590(+350)mm                   | 240mm               |
| 荷室容量(4名乗車時)  | 211(+152)L                    | 59L                 |
| 車両重量(MT/AT)  | 1,180kg/1,190(+100)kg         | 1,080kg/1,090kg     |
| 乗車定員         | 4名                            | 4名                  |

\*荷室容量はVDA(ドイツ自動車工業会)の定めたトランク容量測定値。

■ジムニー シエラ同様、軽量/コンパクトなK15Bエンジンを搭載



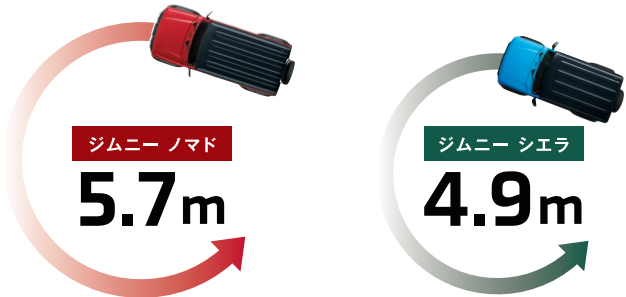
軽量・コンパクトな設計を実現し、燃費性能にも優れたK15B型エンジンを搭載しています。1.5Lの排気量によって高い出力とトルクを発揮。オフロードはもちろん、オンロードでも力強くゆとりある走りを楽しめます。また水や雪、飛び石への対策を施すなど、高い信頼性も備えています。

\*画像はイメージです。

|                   | ジムニー ノマド                   | ジムニー シエラ                   |
|-------------------|----------------------------|----------------------------|
| エンジン              | 1,460cc K15B 水冷4サイクル直列4気筒  |                            |
| 最高出力(kW/rpm)ネット   | 75(102PS)/6,000            |                            |
| 最大トルク(N・m/rpm)ネット | 130(13.3kgf・m)/4,000       |                            |
| 駆動                | パートタイム4WD                  |                            |
| トランスミッション         | 5MT/4AT                    |                            |
| WLTCモード燃費(MT/AT)  | MT:14.9km/L<br>AT:13.6km/L | MT:15.4km/L<br>AT:14.3km/L |
| 燃料タンク容量           | 40L                        |                            |
| 最小回転半径            | 5.7m                       | 4.9m                       |

\*〈 〉内は、旧単位での参考値です。

最小回転半径





## 安全機能の拡充

- 夜間歩行者の検知に対応したデュアルカメラブレーキサポートを採用。
- 後退時ブレーキサポート、後方誤発進抑制機能を追加。(4AT車)
- アダプティブクルーズコントロールを設定。(4AT車)
- 標識認識機能を設定。(一時停止標識認識追加)

|                  | ジムニー ノマド                         | ジムニー シエラ                    |
|------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 衝突被害軽減ブレーキ       | デュアルカメラブレーキサポート<br>夜間歩行者検知       | デュアルセンサーブレーキサポート            |
| 誤発進抑制機能          | ●(4AT車)                          | ●(4AT車)                     |
| 後退時ブレーキサポート      | ●(4AT車)                          | —                           |
| 後方誤発進抑制機能        | ●(4AT車)                          | —                           |
| アダプティブクルーズコントロール | ●(4AT車)                          | —                           |
| クルーズコントロールシステム   | ●(5MT車)                          | ●(JC)                       |
| 標識認識機能           | ●<br>[車両進入禁止・はみ出し通行禁止・最高速度・一時停止] | ●<br>[車両進入禁止・はみ出し通行禁止・最高速度] |

## SUZUKI Safety Support

スズキの予防安全技術

安心して、楽しくスズキのクルマに乗っていただきたいという想いから生まれた「スズキ セーフティ サポート」。事故を未然に防ぎ、お客様の万一のときの安全を確保するために、運転をサポートする様々な技術で、ヒヤリとする場面も限りなくゼロに近づけていきます。

### STREET 街中での運転サポート



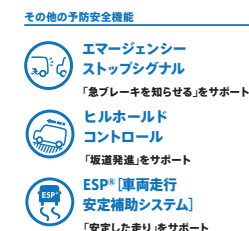
### HIGHWAY 高速道路での運転サポート



### PARKING 駐車時の運転サポート



### NIGHT 夜間時の運転サポート



\*ESPはMercedes-Benz Group AGの登録商標です。\*ESP=Electronic Stability Program

▲運転支援を目的としています。■検知性能・制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。■状況によっては正常に作動しない場合があります。■対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合があります。■ハンドル操作やアクセル操作による回避行動を行っていると、作動しない場合があります。■ご注意ください項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 快適装備・加飾の追加

- リヤフォグランプを追加。
- フロントグリルをメッキ加飾付のガンメタリック色に変更。

|                   | ジムニー ノマド        | ジムニー シエラ      |
|-------------------|-----------------|---------------|
| フロント間欠ワイパー [ミスト付] | ●(時間調整付)        | ●             |
| LEDヘッドランプ         | ●マニュアルレベリング     | ●オートレベリング(JC) |
| リヤフォグランプ          | ●               | —             |
| ラゲッジルームランプ        | ●               | —             |
| フロントグリル           | ガンメタリック(メッキ加飾付) | マットブラック       |
| シートバックポケット        | 運転席・助手席         | 助手席           |
| スピーカー             | フロント2/リヤ2       | フロント2         |



ジムニー ノマド(ガンメタリック<メッキ加飾付>)



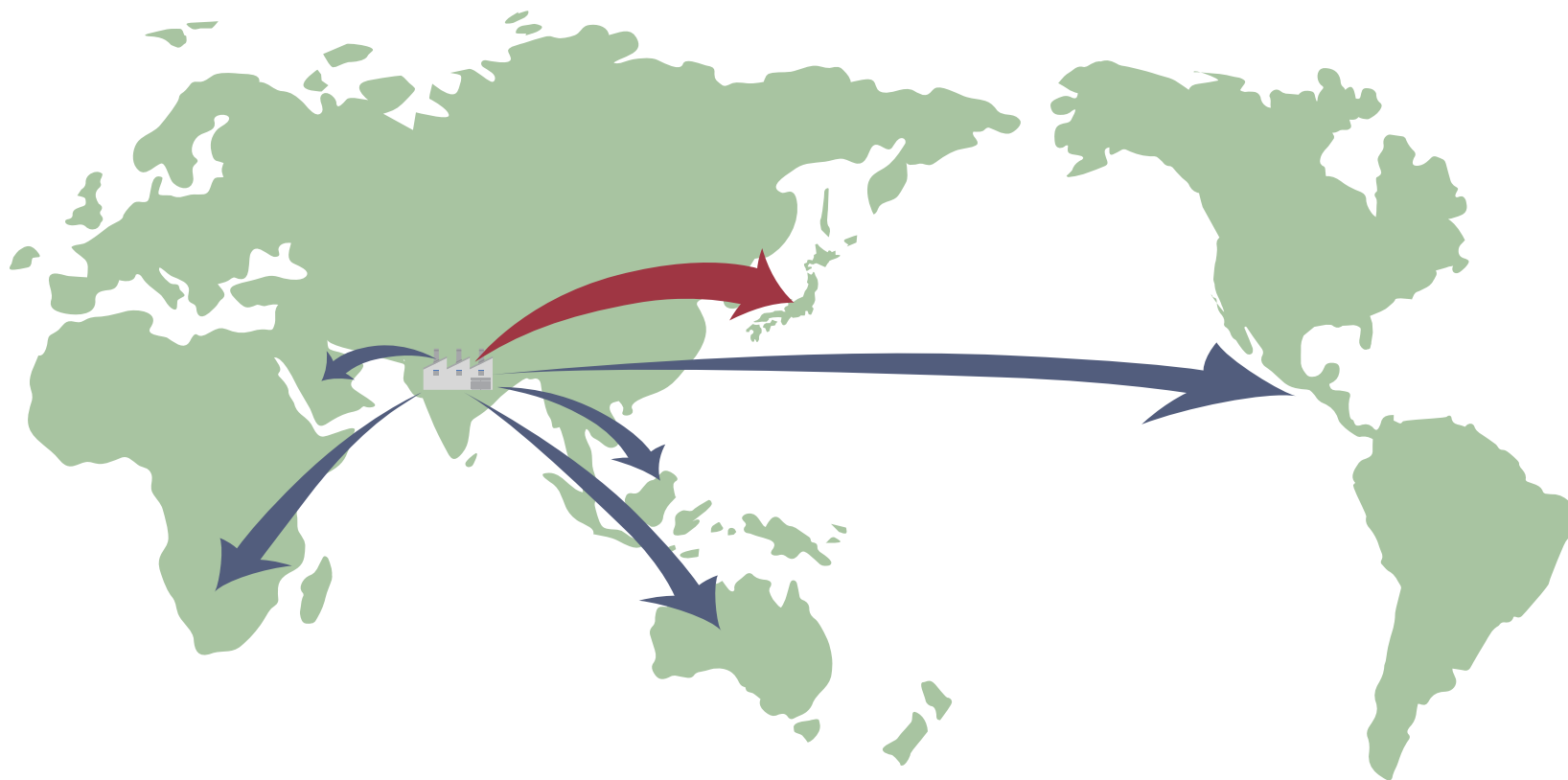
ジムニー シエラ(マットブラック)



リヤフォグランプ



## ■グローバルカーとして日本、そして世界へ



### 生産工場

ジムニー ノマドはインド北部に位置するグルガオン工場で生産されています。グルガオン工場は1983年12月に稼働を開始し、スズキのグローバルモデル生産拠点として、年間約70万台の生産能力を誇ります。



グルガオン工場

インド・グルガオン工場



ジムニー ノマド

静岡県 湖西工場



ジムニー

ジムニー シエラ

## 開発のポイント



商品企画本部 四輪B・C商品統括部  
第9カーライン チーフエンジニア

佐々木 貴光

ジムニーの5ドアモデルは2023年よりインドのグルガオン工場で生産を開始しました。現在、インド国内のみならず、グローバルモデルとして世界各国に販売しており、世界中のお客様からご好評をいただいております。ジムニー ノマドもグルガオン工場から輸入し日本市場に投入いたします(ジムニーとジムニー シエラはこれまで通り湖西工場生産)。世界のどの工場でも、スズキの品質基準に基づいて製造しておりますので、ジムニーノマドについても、皆様に満足いただける品質となっております。



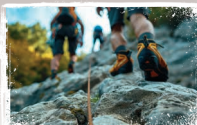
## ■ 3つのパッケージで、ジムニー ノマドのスタイル提案

### ジムニーのシンボル「サイ」をデザインした 「ライノスタイル」

ジムニーのシンボル「サイ」をモチーフにしたデカールとなり、汚れ防止のマッドフラップセットやドアハンドルエスカッション、カラードスチールホイールなどをまとめたスタイル。



スベアタイヤハーフ  
カバーデカール



- サイドデカール(サイ)
- スベアタイヤハーフカバーデカール
- マッドフラップセット
- ドアハンドルエスカッション
- デコステッカー(サイ)
- カラードスチールホイール(15インチ)

### ジムニーの伝統を継承した 「ノスタルジックラインスタイル」

伝統を継承したデカールにフロントグリル、エンブレム、マッドフラップセットを合わせたスタイル。



スベアタイヤハーフ  
カバーデカール



- サイドデカール(ノスタルジックライン)
- スベアタイヤハーフカバーデカール
- フロントグリル
- エンブレム
- マッドフラップセット

### 街中での使用をイメージした 「アーバンエッジスタイル」

落ち着いた雰囲気サイドデカール、フロントバンパー・サイドアンダーガーニッシュ、アルミホイールなど高級感を持たせたスタイル。



フロントバンパーアンダーガーニッシュ



フロントバンパーアンダーガーニッシュ

スベアタイヤハーフ  
カバーデカール



- フロントバンパーアンダーガーニッシュ
- サイドアンダーガーニッシュ
- アルミホイール(15インチ)
- サイドデカール(アーバンエッジ)

### ラゲッジボックス

ジムニー ノマドの荷室がフラットに。小物も収納できます。



### トノカバー&ユーティリティーカラーリングフック

荷物のプライバシーを守り、トノカバー上に小物も置けます\*。

ちょっとした荷物をぶら下げることができる\*便利グッズ。



※耐荷重0.4kg。トノカバー本体とゴムコードの間に挟める重量は片側0.2kgまでです。

\*説明のために着色しています。\*写真の小物は撮影のための小道具です。